

令和5年度碧南市藤井達吉現代美術館協議会 会議録（公表・要約）（敬称略）

1 日時

令和6年3月26日（火）午後2時～午後3時30分

2 場所

藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B

3 出席者

- (1) 出席委員 平岩統一郎、長田和徳、杉浦春一、浅井久夫、永坂幸子、鈴木修、金原宏行、吉田俊英、江本菜穂子
- (2) 欠席委員 鈴木裕
- (3) 事務局職員 生田弘幸、岡崎康浩、木本文平、杉浦宏真、江坂篤史、豆田誠路、大長悠子、田邊咲智、大野俊治、岩川和正、加藤有美

4 傍聴者 0人

5 あいさつ

6 議題

- (1) 美術館運営方針及び事業概要について
- (2) 令和5年度活動状況について
- (3) 令和6年度活動計画について
- (4) 令和5年度第1回、第2回収集部会の結果について（非公開）

7 会議内容

1 あいさつ(会長)

本日は、ご多用の中当美術館にお集まりいただきありがとうございます。

当館では収蔵庫等の増設工事、新型コロナウイルス等の影響によりまして約3年間の休館となっておりました。碧南市制75周年にあたりまして、当美術館の記念すべき開館15周年を迎えた今年度は、無事リニューアルオープンを迎えることができました。オープン後には、累計観覧者数80万人を超えまして、これも市民の皆様の支えがあったと思います。今後とも、街づくりの拠点施設として、また市民の皆様に親しまれる美術館として、この町の活性化につなげて参りたいと考えております。委員の皆様には、当館の活動状況、活動計画につきまして、ご意見を頂戴いたしまして、今後の当館の発展にお力添えをいただきますことお願い申し上げまして、冒頭のあいさつとさせていただきます。

## 2 議題

### (1) 美術館運営方針及び事業概要について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局A＝美術館運営方針及び事業概要を説明。

### (2) 令和5年度活動状況について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局（館長及び担当学芸員）＝企画展、常設展、共催展、教育普及、保存、調査研究など活動状況を説明。

議 長＝何かご意見、ご質問はございますか。

委 員A＝観覧者数、関係入場者はトータル5万5千人以上となっていますが、標準的な数だと思います。

議 長＝総括的に館長から問題点、反省点ございましたら発表をお願いします。

館 長＝今回はリニューアル工事と並行して展覧会の準備を行いまして、学芸員の方もベテランばかりではなく、新人、未経験もおりましたから、どうしても広報関係が立ち遅れてしまったというのが反省点です。

委 員B＝展示だけではなく教育普及、その他につきましても全力投球されていてよくこれだけやれているなど最大限に評価したいと思います。特にみる展の発想は面白いと思います。この活動は素晴らしいです。

委 員C＝どの企画もしっかりしていて、何よりもキャプションが単なる解説だけではなく工夫しているなど。県民の日の学校ホリデー観覧無料というのはとっても良いこと。美術館は敷居が高いと思われているので、こういう日に美術館に来ていただき、子供たちだけではなく大人に向けても1年に1回なり2回、こういう観覧無料という機会を設けて親しんでもらうというのを続けていってもらえたらと思います。

委員D＝美術館、博物館は医学的な面でも注目されています。展覧会を見て、認知症の方が昔を思い出して元気になる効果だとか、赤ちゃんに見せても将来的に潜在意識の中に残って役に立つという医学的な証明もできています。ヨーロッパでは、「博物館浴」というものがあります。あまり美術館に行かない方が美術館に行くと心の安らぎを覚えるとかで、そういった方に精神科のお医者さんが処方箋の薬として美術館の招待券を渡している。こういった普段からの活動もこれからますます重要視されていくのではないかと思います。

事務局B＝館長とも相談して、愛知県の小中学校、高校の社会見学を無料にするという事で、社会見学に関して教育的なことを含めやっていきたいと思えます。

(3) 令和6年度活動計画について

議 長＝事務局に説明を求める。

館 長＝企画展、常設展、共催展、教育普及、保存、調査研究など活動計画を説明。

議 長＝何かご意見、ご質問はございませんか。

議 長＝文化財・民俗資料展というのは、どこからか要望があったのか。

館 長＝文化財担当の学芸員からの提案です。三河地震や地域の歴史、時期にあったテーマに合わせて展示しております。

(4) 令和5年度第1回、第2回収集部会の結果について（非公開）